

お忙しくても、約 2 分間で読めます

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

### 最低賃金を引き上げる 丹羽 宇一郎 (伊藤忠商事会長)

1. グローバリゼーションによりフラット化した社会とは、いわば山も谷もない大平原と同じです。フラット化した社会では、企業は高品質のものを最も安い経費で効率よく作ることができます。こういった力は以前は、日本固有の強みでした。それを達成できたのは優秀な人材と技術力があつたからですが、フラット化社会の実現で、日本企業の強みは喪失しました。
2. 問題はフラット化した社会やグローバリゼーションが、「光」だけでなく「影」をも生み出すということです。光とは「弱肉強食」の競争社会を意味します。勝ち残れることで豊かになれる一方、敗北したら存在をも脅かされる。一方で影とは、倫理と道徳との空白空間。2007 年は、光の「弱肉強食」が、より一層顕現化していく年になるでしょう。
3. だが、光が強くと（豊かに）なれば、同時に影（倫理と道徳の空白）も広がっていきます。それでは、福祉政策を強化すればよいかというと、それでは光が弱くなるばかりです。光を強く保ちながら、いかに影を小さくしていけるか。その一番の方策は最低賃金制度の見直しです。世界第 2 位の経済大国にもかかわらず、最低賃金のレベルが諸外国と比べて低い。最低賃金を引き上げれば、全体も底上げされるはずで  
(参考:「週刊東洋経済」2006 年 12 月 30 日号・2007 年 1 月 6 日号)

## 経営者のための危機管理

### 進む製造現場の劣化

1. 「人件費抑制のため、検査工程の人員を通常の 4 人にして請負を積極活用したが、はんだの不良で回収騒ぎにまで発展した」。(大手・部品メーカー) や「新しい請負業者を入れるたびに、不良品の比率が拡大する。以前もテレビの外枠のねじを締め忘れるという信じられないミスが発生した。検査は徹底しているつもりだが、すり抜けるケースもある。恥ずかしい話だが、納品不良を年に 3 度も起こしてしまい、作業者の教育・作業手順の徹底を図るように納品先からきつく言われた」。(中堅・樹脂加工メーカー)
2. 松下電器産業、キャノン、日亜化学など大手から中堅まで日本を代表する製造業の偽装請負が発覚した 2006 年の夏以降、製造現場のそこかしこから、請負の作業者の拡大による現場の疲弊に、危機感を現わす声が日増しに高まっている。  
(参考:「WEDGE」: 2007 年 2 月号)

## 経営者のための理念・哲学

### 真摯さで人を導く (P. F. ドラッカー)

1. 経営管理者は、仕事ができるほど真摯さが求められる。好むと好まざるとにかかわらず、経営者は、共に働く人たちの範となることが求められる。さらには、社会を構成するあらゆる人たち、やがて社会の担いてとなる若い人たちの範となることが求められる。なぜなら、現代社会を動かしている最も目立つ人たちが、組織で働く経営者であるからだ。もはや、代わるべき人たちが、ほかに十分ないからでもある。かつてのように、教師、医師、僧侶に任せればよいというわけにはいかない。
2. 社会の質を規定するものは、真摯さである。真摯さが欠落した社会は、社会たりえない。群集にすぎず、烏合の衆にすぎない。したがって範となるべき人たちに最も求められるものが真摯さだ。人は仕事ができるほどまねをされる。まねをされるからこそ範になれる。経営者にとって絶対的に重要なものが真摯さである。  
(参考:「週刊ダイヤモンド」2006 年 12 月 16 日号)

## 古典に学ぶ

### 少にして学べば

「少にして学べば、則ち壯にして為すこと有り。壯にして学べば、則ち老いて衰えず。老いて学べば則ち死して朽ちず」

(訳) 少年時に学べば壮年になって何事かを為し、壮年時に学んでおけば老年になっても気力の衰えはない。老いて学んでおれば社会に役立ち名の朽ちることはない。  
(参考: 佐藤一齊「志四録」: PHP 文庫)